

# 平成30年度一般会計11月補正予算

河床掘削工事や土砂災害警戒区域指定に向けた基礎調査等の早期発注を行うとともに、県立芸術文化短期大学の教育施設の早期供用開始に向けた債務負担行為を設定することで、公共工事の施工時期の平準化や「安心・活力・発展プラン2015」の取組を加速します。

## 1 補正概要

(1) 債務負担行為 7,646,802 千円

①施工時期の平準化	5,000,000 千円
②砂防事業の加速	1,600,000 千円
③港湾改修事業の加速	350,000 千円
④県立芸術文化短期大学整備の促進	696,802 千円

## 2 補正事業の内容

(単位：千円)

事業名	予算額	事業の概要	所管課
1 (単) 緊急河床掘削事業等	【債務負担行為】 5,000,000	公共工事の施工時期の平準化とともに防災効果の早期実現を図るため、出水期に備えた河床掘削や危険な法面の対策等を実施する。 ・(単) 緊急河床掘削事業、(単) 急傾斜地崩壊対策事業、 (公) 広域河川改修事業など22事業  【債務負担行為期間：30～31年度】	道路建設課 道路保全課 河川課 港湾課 砂防課
2 (公) 砂防事業調査費	【債務負担行為】 1,600,000	土砂災害に対する警戒避難体制の整備を図るため、土砂災害警戒区域の指定に向けた基礎調査を加速する。 ・基礎調査：3,200か所(31年度調査完了予定)  【債務負担行為期間：30～31年度】	砂防課
3 (公) 地方港湾改修事業	【債務負担行為】 350,000 (港湾施設整備事業特別会計) 200,000	新フェリーターミナルの早期供用開始に向けて、港湾改修事業を加速する。 ・臼杵港下り松地区  【債務負担行為期間：30～31年度】	港湾課
4 公立大学法人県立芸術文化短期大学整備事業	【債務負担行為】 696,802	教育施設の早期供用開始を図るため、キャンパス整備基本構想に基づき行う施設整備を加速する。 ・音楽棟改修、美術棟増築  【債務負担行為期間：30～31年度】	政策企画課